

別表

プロポーザル評価基準(評価項目及び評価内容)

以下の各項目の評価内容に基づき、各項目の配点の合計を1委員につき100点満点として採点し、各委員の採点数の合計(委員5名:満点500点)により算出する。

なお、委員の採点数の合計が70%以上(350点以上)であることを最低基準とする。

	評価項目及び評価内容	評価基準点				
		非常に優秀	優秀	普通	やや劣る	劣る
1.企画の妥当性(55点)						
①企画内容の適切性(20点)	企画内容は、JR岐阜駅周辺を取り巻く状況や課題をふまえ、集客効果及び回遊性を高めるための独創性、創意工夫、具体性があり、開催時期も含め、効果が見込めるものか。	20	16	12	8	4
②企画内容の魅力(10点)	ターゲットとなる子供向け及び子育て世代に対してイベントの魅力を感じさせる内容となっているか。	10	8	6	4	2
③広報計画(20点)	イベント内容が効果的に伝わり、集客が促進されるよう、広報手段が工夫されているか。	20	16	12	8	4
④感染症拡大防止対策(5点)	県が示した「コロナ社会を生き抜く行動指針」やその他行政庁などの指示・要請等に応じた感染症拡大防止対策が講じられた装飾及び企画・運営となっているか。	5	4	3	2	1
2.企画の実現性の有無(40点)						
①事業実施の能力(10点)	本事業に類する事業の実績を有しており、その知識、ノウハウ、経験等を十分に生かせることが期待できるか。	10	8	6	4	2
②経営基盤(10点)	本事業を適切に履行できるための安定した経営基盤を有しているか。	10	8	6	4	2
③事業費の妥当性(10点)	本事業費の積算は、イベントを実施する上で、科目や金額が妥当なものとなっているか。	10	8	6	4	2
④事業の実施体制(5点)	イベントスタッフは、イベントを適切に実施するための知識や経験等を持っているか。 また、イベントの実施に必要な人員が確保されているか。	5	4	3	2	1
⑤事業の実現性(5点)	JR岐阜駅周辺施設の状況等から事業の実現性は担保されているか。	5	4	3	2	1
3.社会的課題への取組(5点)						
①社会的課題への取組(5点)	「仕事と家庭の両立支援」(2点)、「障がい者雇用」(2点)、「若者の採用・育成」(1点)といった社会的課題の解決に積極的に取り組んでいるか。	5	4	3	2	1
計(100点満点)						